

令和6年9月9日

東部農林水産振興センター雲南事務所農業部

標題 美味しまね認証産品フェアを開催しました

(ダイジェスト)

雲南地域GAP推進協議会では、島根県が推進している美味しまね認証に取り組む生産者の応援と、美味しまね認証の認知度向上を目的とし「美味しまね認証産品フェア」を開催しました。フェアは、第1弾（8月24日～25日）として市内量販店にて、第2弾（8月30日～9月1日）として雲南市内6店舗の和洋菓子店にて開催し、多くの消費者に美味しまね認証産品を知ってもらう機会となりました。

雲南地域 GAP 推進協議会では、昨年に引き続き、美味しまね認証産品の PR のため「美味しまね認証産品フェア」を2週にわたり開催しました。

第1弾は、市内量販店にて、雲南管内の美味しまね認証産品と第2弾で和洋菓子店が販売するスイーツの一部を販売しました。販売ブースは生産者紹介POPで飾り付け、野菜を中心にぶどうや鶏卵など14種類の認証品を販売し、市内外から多くの消費者が訪れ賑わいを見せました。



写真1 売り場の様子

第2弾は、雲南市内6店舗の和洋菓子店にて、美味しまね認証産品を使用したスイーツを販売しました。事前に各報道機関にて取り上げられたことや、第1弾のフェア中に宣伝したこともあり、朝から多くの注文が入り製造が間に合わないといった店舗もありました。

期間中には先着順で美味しまね認証産品をプレゼントとして配布しており、「美味しまね認証という制度は知らなかったし、市内に認証産品がある事も初めて知った。この機会に産品を食べてみる。」との声もありました。



写真2 スイーツを選ぶ消費者

フェアを通じて店舗は「安心安全なものを提供するため、美味しまね認証の取得者が増え、産品が多くなると嬉しい。」との期待を寄せられました。今年は新たに量販店にてフェアを実施したことにより、スイーツと一緒にぶどう生果や、野菜を購入される姿がみられ、消費者により多くの美味しまね認証産品を知ってもらう機会となりました。